

平成17年度 工業技術センター外部評価委員会の報告

和歌山県工業技術センターでは地域産業の活性化のために工業技術センターが行う研究開発業務等の効率的かつ効果的な遂行を検討するため、外部有識者9名をメンバーとする「和歌山県工業技術センター評価委員会」を設置しています。

平成17年度につきましても下記のとおり委員会が開催され、17年度業務計画(センター全体及び各部の業務方針、技術支援業務、研究開発業務及び成果普及・情報発信・技術交流)及びその業務実績に対する適切性・妥当性について意見・評価を受けました。

- 業務計画評価(平成17年6月16日)
- 業務実績評価(平成18年3月17日)

業務計画では、新所長のもとセンターの基本方針(1. 県内のコアビジネスの育成・強化、2. 機能の分担と横断的連携で効率の向上、3. 情報ドキュメントと知財の整理・活用)が明確に打ち出されており、各部の計画も企業ニーズ、センター方針に沿った活動であるという評価を得ました。実績評価では、プロジェクト研究などでは部間の連携も取られており多方面で成果がみられるとの評価を得ました。一方、さらに県内企業、県民生活への貢献という使命の共通認識を浸透させていく事、センター成果、情報発信についてより分かり易く県民に示していく事、また他府県の研究機関との連携強化を図る事、組織の最適化に向けての検討等の提言を頂きました。

これらの提言を受け、それぞれ見直ししながら、今後より一層企業に役に立つ、頼りになる工業技術センターを目指します。

なお詳細につきましては、[外部評価委員会報告書概要 \(PDF/104KB\)](#) をご覧ください。

